



よつば



令和2年度 楯山小学校だより 「学校再開本格化号」 NO.2 文責 神保 由美

学校再開、本格的に

生命を守る、新しい生活を創る

6年生がきびきびと進行



初?! 青空の下で「1年生を迎える会」

6年生を中心に、高学年の皆さんが温め続けてきた企画、1年生を迎える会。屋外での全校集会が可能になったことを受けて、本日6月5日の1時間目によやく実施の運びとなりました。

「声の響き合う学校」の紹介では、朝のあいさつの寸劇が登場し、校長先生役の大場壮悟君に、さわやかにあいさつする通学班を熱演! 異学年が1年間同じ班で活動する「縦割り班」の自己紹介では、事前に2~5年生が作成した名刺カードを渡すなど、6年生のアイデアや工夫の光る会でした。

マスク生活の影響か、自分から先にあいさつすることや、あいさつの声が控えめになりがちなの頃。今日の6年生の姿をお手本として、学校はもちろん、地域やお家でもあいさつの声を響かせていきましょう。

今月は、清掃やなかよしタイムなど、縦割り班の活動もスタートします。楯山小をリードする6年生、サポートする5年生の活躍とチャレンジが楽しみです。



めいしカードを持って退場!

足が抜けない...

5/26(火) 5年生田植え体験

同窓会長の蜂谷久さん、工藤俊二さん、村岡好孝さんのご指導とご協力のもと、今年も5年生が田植えを体験。素足で感じる泥の感触に歓声をあげながら、一株一株、丁寧に植えました。総合や社会で米作りの学習に取り組みながら、折々に観察したり、収穫を体験させていただいたりする予定です。

植え終えて水が張られた田には、蛙の声が響いていました。



気を付けながら、学校生活進行中！

新型コロナウイルス感染症にかからない、広めないために、いろいろなことに気を配って学習や活動を進めています。守ることはきちんと守り、みんなが気持ちよく過ごせる思いやりを忘れずに、安心・安全な生活をつくっていきたいと思います。



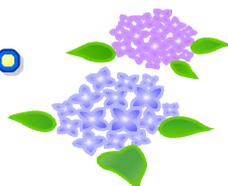
○教室での学習、外での学習、給食活動、目印を付けたり、声をかけ合ったりして間隔をとっています。

○今年初めて全校生が集まった避難訓練！

お知らせとお願い

- 1 気温が上がり、熱中症が心配される季節になりました。楯山小では、規制緩和に伴う市の方針を受け、「暑いときや息苦しい時は、登下校中のマスクはつけなくともよい」と変更します。間隔を空け、おしゃべりをしないことを併せて指導していきます。教室ではマスクを使いますので、引き続きご協力ください。
- 2 山形市の小中学校では、今年度は水泳学習は行わないことになりました。プール清掃や安全点検は、職員作業で行います。
- 3 夏休み期間の変更、秋に延期した行事の日程等を、現在、市の方針と照らし合わせながら検討中です。まとまり次第、お知らせします。
- 4 7月15日（水）は、全校一斉の学習参観は行わず、学級懇談会のみ行います。今後、分散して学習の様子をご覧いただく機会を設けて、ご案内していく予定です。

ある雨の日に・・・



朝から雨降りだった、ある登校日。

昇降口の傘置き場には、きちんと巻かれた傘が、整然とかけられていました。通学班長さんの教えでしょうか、下学年もほとんどの傘がたたまれていました。

たためば、手のひらはぬれますが、傘は絡み合うこともなく見た目もきれいです。こんな行動が伝統になっていること、すてきなことですね。

